

JWRI 主催&MLPM 共催「日中接合科学ワークショップ JCJW2018」

麻 寧緒

接合評価研究部門 接合構造化解析学分野 教授

大阪大学接合科学研究所(JWRI)が主催し、上海交通大学材料レーザ加工研究所(MLPM)の共催をいただいた日中接合科学ワークショップ JCJW2018 (Japan-China Joining and Welding Workshop 2018)を、2018年8月6日(月)に本研究所荒田記念館にて開催しました。このワークショップには、中国を代表する7大学(上海交通大学、清華大学、ハルビン工業大学、西安交通大学、天津大学、重慶大学、北京石油化工学院)から、上海交通大学の Wu 教授(上海溶接学会長、中国溶接学会副会長、前 IIW 理事)をはじめとする22名(教員16名、学生6名)と、大阪大学から接合研の南所長をはじめとする27名(教員19名、学生8名)、企業から2名の合計51名が参加しました。ワークショップでは、FSW、レーザ加工、金属3Dプリンティング技術および接合評価の各分野から16件(日本8件、中国8件)の講演があり、先進接合科学とその応用について広く意見交換を行いました。講演後は、FSW装置、レーザクラッディングおよび積層造形技術の施設見学を行いました。本ワークショップは、中国における溶接・接合分野の国際共同研究を本研究所が先導して戦略的に展開する一環として実施したもので、本研究所と中国トップレベルの大学との連携関係がより一層緊密になりました。

